



2022年3月11日

各 位

会社名 株式会社オハラ  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 齋藤 弘和  
 (コード番号 5218 東証第1部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員 中島 隆  
 (TEL 042 (772) 2101 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年12月15日に公表いたしました連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2022年10月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正

(2021年11月1日～2022年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,800	百万円 800	百万円 850	百万円 600	円銭 24.64
今回修正予想 (B)	13,000	1,150	1,250	850	34.91
増減 (B - A)	1,200	350	400	250	—
増減率 (%)	10.2	43.8	47.1	41.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年10月期第2四半期)	10,538	284	501	292	12.01

(2) 2022年10月期通期連結業績予想の修正

(2021年11月1日～2022年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,000	百万円 1,750	百万円 1,850	百万円 1,400	円銭 57.49
今回修正予想 (B)	25,900	2,200	2,350	1,750	71.86
増減 (B - A)	1,900	450	500	350	—
増減率 (%)	7.9	25.7	27.0	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (2021年10月期通期)	23,521	1,368	1,733	1,460	59.99

## 2. 業績予想の修正理由

光事業において、デジタルカメラ向け光学機器用レンズ材の販売が堅調に推移していることから売上、利益ともに当社予想を上回る見込みとなりました。また、第1四半期の業績及び足元の状況を踏まえ、通期の業績予想につきましても、上記のとおり修正いたしました。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上